

●とびっくす●

## 平成22年度通常総会開催

平成22年度通常総会が、5月23日、建設センターにおいて開催されました。

はじめに、今期で任期を終えられる林正敏会長より4年間の任期を無事終えるにあたり、会員へのお礼とねぎらいの言葉があり、これからの県との協調や経済対策への期待などについてお話がありました。

続いて、本会活動に貢献のあった12名の方々が会長表彰を受け、議事に入りました。

議事では、平成21年度事業報告、決算報告が満場一致で承認されました。

続いて平成22年度の事業計画などが承認されました。議事後は、士会が助成を行っている地域貢献活動助成決定の発表やCPD制度と専攻建築士制度についての説明がありました。

また、監事の榎谷さんから新公益社団法人についての説明があり、今後引き続き審議されることとなりました。

さて、引き続きお楽しみみのラッキー抽選会があり、運命の女神松尾晶子さんが回す抽選器から次々と当たり番号が飛び出し、会場のあちこちから歓声と悲鳴が巻き起こりました。特等の「ipad（関口製）」は鳴門支部の立花薫さんの手に渡り、ipadの正体はわからぬまま総会はお開きとなりました。（後日、正式な商品と引換されました。）

### 会長表彰被表彰者名簿

（順不同 敬称略）

徳島支部 ほか



佐藤会長の挨拶



前山さんに会場から大きな拍手！



会長表彰の授与



関口さん渾身の作「ipadもどき」

# ひょうたん島八景 **その1**

徳島支部 矢部洋二郎

平成21年度の国土交通省募集事業である「住まい・まちづくり担い手事業－建築・まちなみ部門」に採択された徳島支部の「ひょうたん島・景観まちづくり事業」の結果を紹介します。

まちかど4月号では、事業のうち、「あしたのひょうたん島プロジェクト」の紹介が開青年部長からありましたので、もうひとつの柱である「ひょうたん島八景の選定」について、連載して紹介します。

## ねらい

景観資源や景観特性の調査は専門的で一般市民には難しいという声があるので、八景式の手法を現代的に使うことにより、一周約6kmのひょうたん島の中から、市民にわかりやすく景観資源や特性を選定することをめざしました。

ひょうたん島の景観は周遊船で巡ってみるのが最もわかりやすく、船に乗るという体験が珍しいことも手伝っているだろうが、多くの人の下船後の感想は「ひょうたん島はすばらしい」。

ここでひとつ注意ですが、周遊船は観光客専用ではないので、気軽に誰でも乗って楽しみましょう。

## 八景

さて、八景についての基礎知識をWikipediaから。

「～八景とは、ある地域における八つの優れた風景を選ぶ、**風景評価の様式**。10世紀に北宋で選ばれた瀟湘(しょうしょう)八景がモデルとなり、影響を受けた台湾、朝鮮、日本など東アジア各地で八景が選定されてきた。

日本では、瀟湘八景に直接影響を受けて考案された近江八景が最初の例とされる。各地には多くの八景があり、全国の400カ所以上に八景が存在する。

～日本には中世の16世紀頃から、朝鮮では高麗末期の14世紀頃から概念が受容されたという。～」

この「風景評価の様式」という部分は、八景式の核心ですが、次回以降の、ひょうたん島八景の中で具体的に紹介します。

400ヶ所以上も選定されている「八景の人気」にあやかっ、ひょうたん島の景観はすばらしいが、どのあたりが、どのようにすばらしいのか？ということ、市民参加で選定してもらおうとしたわけである。

## 閑話休題

このひょうたん島・景観まちづくり事業は平成18年度から、徳島支部・徳島市・NPO法人新町川を守る会が協働で続けてきたものです。ひょうたん島の景観への取り組みに市民に参加してもらうこと、取り組み結果を市民に伝えること、そのような活動をしている建築士会の存在を市民に知ってもらうことに価値がある、と考えてきました。結果として、ある部分は手ごたえがあり、あれはもうひとつだったなあ、という感触が毎回ありました。

この2、3年、社団法人建築士会は公益社団法人建築士会へ移行できるかどうか、難しい議論の最中です。オープンで、かつ公益性のある公益目的事業を主体とした活動を意識せざるを得ない状況です。ひとつの方向として、まちづくりに提言・提案する、あるいはまちづくりなら建築士会という評価をまちの人々から獲得できれば、公益社団法人の資格の大きな柱になるでしょう。

このひょうたん島・景観まちづくり事業がそのためのモデルとなればと思いつつ。

## ひょうたん島八景+1

- |         |                  |
|---------|------------------|
| ケンチョピア  | イルミネーションのともる夕暮れ時 |
| 助任川河岸緑地 | のどかなウォーキング       |
| 新町川水際公園 | 明るいイベント会場        |
| 藍場浜公園   | 歴史と文化をはぐくむ水辺     |
| 福島川河畔緑地 | 藩政の松と関寛斎、散策の堤    |
| 三ツ頭の渡し跡 | 面舵とともに           |
| 三ツ合橋周辺  | 日本一？の橋           |
| 中洲市場周辺  | 三河家・鉄橋とレンガ貼りの橋脚  |
| 徳島城堀川端  | 桜の舞う石垣           |

—つづく—



# 美馬支部による施設見学会および四国電力の取組みについて

四国電力池田支店 営業提案センター

徳島県建築士会の皆様には日頃より電気温水器をはじめ電化推進にご協力、ご理解をいただき誠にありがとうございます。

さて、この度、四国電力池田支店として全電化学校給食施設「宇多津町給食センター」および「坂出發電所（坂出LNG）」の施設見学会を開催し、美馬支部様より14名の参加をいただきました。

弊社としましては、電化の良さを実際に見て実感していただこうと様々なPR活動を行っております。その中で今回、業務用オール電化施設の省エネ・省CO<sub>2</sub>・省コストをご理解いただき、業務用建物への電化機器導入の推進を目的に施設見学会を実施いたしました。

まず、最初に2007年4月に竣工した宇多津町学校給食センターを見学いたしました。

本施設は、食材の調達から配送まで含めたPFI事業として全国初の給食施設で、空調や給湯、厨房も含めてすべての熱源が電気のオール電化施設です。燃焼が伴わない電化厨房は、輻射熱が少なく、空調のランニングコストが軽減されるなど、エネルギーを効率よく使用することができます。また、HACCP概念に基づき、汚染作業区域、非汚染作業区域の明確な区分や床を乾いた状態で使用するドライシステムを採用することによって衛生的な作業環境を実現しています。

施設規模として、鉄骨平屋建て延床面積約1,580平方メートルで、1日の調理能力が最大で2,300食。通常は2,100食の供給能力があります。

参加者の方からは、床がドライシステムならば排水はどのようにしているのか？など、現場ですぐに生かせる具体的な質問がありました。



【電化厨房施設の説明に耳を傾ける参加者】

次に、弊社の坂出發電所と坂出LNG株式会社を見学いたしました。

坂出發電所は、昭和40年代の四国の経済発展や産業規模の拡大による電力需要の増加に対応するため建設された石油燃料を中心とした当社最大規模の火力発電所で、1日の時間帯や季節により変動している電力消費に応じ、発電機出力を自由に上げ下げできる発電所です。発電機出力は115万キロワットで、敷地面積は28万7千平方メートル（甲子園球場の約7倍）であります。

また、燃料として、石油（重油・原油）のほかに隣接



【発電所所員から説明を受ける参加者】

企業から送られてくるコークス炉ガスも使用し、エネルギーの多様化にも役立っています。

現在、弊社は、CO<sub>2</sub>排出削減対策の観点から坂出發電所1、4号機の燃料を重・原油からLNG気化ガスに変更するとともに、経年化の進行した1号機については、発電効率の高い発電設備にリプレースする予定です。

坂出LNG(株)は、四国電力(株)、コスモ石油(株)、四国ガス(株)3社の共同出資により設立し、坂出市番の州地区にLNGの受入基地を建設、平成22年3月より営業運転を開始しています。

坂出LNG基地では、LNGの受入、貯蔵、気化を行うとともに、弊社坂出發電所および四国ガス(株)等への天然ガス供給を通じて、四国内のクリーンエネルギー供給拠点として社会に貢献しています。

参加者の方からは、坂出發電所から何処にどの位供給しているのか、発電所設備やLNGタンクの大きさやセキュリティの高さに関心をよせる質問がありました。



【瀬戸大橋をバックに記念撮影】

また、弊社として、住宅電化分野も積極的に推進しており、最近の電化住宅普及につきましては、徳島県下の新築住宅の約8割のお客さまに採用いただいております。当支店では、美馬・三好支部様に積極的なご協力をいただき、大変感謝いたしております。近年の住宅事情はご存知のとおり、リフォーム需要が増加しており、「住宅版エコポイント制度」も創設され、尚一層のリフォーム需要の増加を想定しております。その中で電化住宅の安心性・快適性・経済性を広くPRすべく電化イベント・電化セミナー等を開催してまいります。

今後も、美馬・三好支部様の皆様に一層のご協力をいただき、実りのある活動をしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

## 継続は力なり

三好支部 高松 伸二

皆さん、こんにちは。

今月号のあなたが出番は、我が三好支部青年部が2005年から継続事業として取り組んでいる出前授業について、触れてみようと思います。

この出前授業は、諸先輩方が立ち上げられ、2005年11月の三好郡東みよし町にある加茂小学校から始まり、2006年には池田小学校、2008年には西庄小学校、そして今年1月の山城小学校と毎年開催ではないものの継続して開催されてきました。

中でも2008年に西庄小学校で行われた出前授業は、PTA保護者の方から山の木をご提供いただけるということで、木の切り出しから材木の切り組の見学、建て方まで木造建築物が出来上がるまでの一連の作業を子供達に体験させてあげることができ、綺麗なパーゴラの完成とともに、大変意義のあるものになったと思います。

さて、今回の2010年1月に山城小学校で行われた出前授業は、PPを使用して建築に纏わる事柄をクイズ形式にしたものと、簡易木造軸組みを生徒達と実際に組み立てる2本立てとなりました。

プロジェクターを使用しての大画面での授業はクイズ形式だったこともあり大変好評で、まさに、つかみはOK!状態で実技授業となりました。

幸いにも我が三好支部青年部には腕たちの若い棟梁がたくさんいるので教材作りはお任せです。

まずは、墨壺を使って基本の墨打ちから始まり、大きな直角の出し方を練習して土台を敷いて、柱を立てて梁まで架けます。生徒達に掛矢で追い込んでもらいましたが、重い掛矢を見事な叩きっぷりで、びっくりしてしまいました。

架工が終わるとレベルを据えて、水平を調べて作業終了となりました。予定時間内に2棟を無事怪我もなく完成することができ、生徒達も大変楽しんでくれました。今回の取り組みによって建築に対する興味と知識を深めていってもらえたらと思います。

昨今の経済状況や人材不足など、大変な時代ではありますが今後ともこの出前授業を継続していけたらと思います。

参加された青年部の皆さん、お疲れ様でした。



# ごあいさつ 平成22年度事業計画と女性部会新役員

女性部会部長 佐々木才子

会員の皆様、お元気にご活躍の事と存じます。私こと、晴遊雨寝を決め、ささやかに閑を楽しんでいたところ、「女性部会、存続や否や・・・」の長い会議の末、全くの無防備に部長を受けることになりました。微力ながら、皆様のご協力をいただき務めてゆきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 【女性部会H22年度事業計画】

月 日	事業名	場 所
5月1日(土)	女性部総会	士会会議室
6月12～13日 (土・日)	中四国B島根大会	島根県 島根県
6月13日(日)	中四国B第1回理事会	大野ビル1F
6月26日(土)	定例会・学習会(LED)	東京
7月16～17日 (金・土)	全国女性建築士連絡協議会	
7月31日(土)	「お菓子の家をつくろう」	三好市中央 公民館
9月下旬	「お菓子の家をつくろう」	阿南
10月未定	中四国B第2回理事会	岡山市
10月22日(金)	建築士会全国大会	佐賀県
10月30日(土)	建物見学会・定例会	
11月27日(土)	「お菓子の家をつくろう」	徳島
12月初旬	部会誌発行	士会会議室
H23 1月	2級建築士・木造免許	
1月22日(土)	定例会・学習会	士会会議室
3月中旬	役員会・定例会	士会会議室

※事業実施日変更の折には随時お知らせいたします。



佐田久前部長、大変お世話になりました！！

## 【女性部会役員】

部 長	佐々木 才子	(徳島)
副部長・会計	濱田 知佐	(徳島)
副 部 長	佐田久 幸子	(徳島)
書 記	西改 亜紀	(阿南・那賀)
監 査	内田 悦子	(徳島)
幹 事	植田 悟美	(徳島)
	亀谷 加津興	(海部)
	杉本 真理子	(徳島)
	勢井 由紀子	(阿南・那賀)
	武田 初子	(徳島)
	田中 康恵	(板野)
	細束 真由美	(徳島)
	蓑田 仁美	(徳島)
	森 茂代	(徳島)
	吉井 秀子	(板野)

上記役員にてH22・23年度、よろしくお願ひいたします。

## 【事業担当】

H22年建物見学研修	杉 本 真理子
部会誌編集	速 水 智 子
女性部学童保育	内 田 悦 子
建築士会LEDクラブ	佐田久 幸 子
お菓子の家をつくろう	佐田久 幸 子
「まちかど」編集	中 山 尚 子
	平 井 和 貴 子
広報（メールほか）	蓑 田 仁 美

## 女性部からのお知らせ

### 「LED deものづくりwith地域の子どもたち」

日 時：6月26日(土) 午後2：00～

場 所：銀座商店街・大野ビル1F

参加費：800円

※問い合わせは士会事務局まで

※準備は午前11時より行います。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

### 「お菓子の家をつくろう」

日 時：7月31日(土) 午後1：00～

会 場：三好市中央公民館(予定)

参加者：池田小学校3年生

※問い合わせは佐田久さんまで

●士会だより一本部●

二級建築士試験学科講習会のご案内

- ・日 時 平成22年 6 / 19(土), 20(日),  
26(土), 27(日)の 4 日間
- ・会 場 建築士会会議室
- ・定 員 20名
- ・受講料 4万円 (テキスト代は別)
- ・申 込 建築士会まで受講料を添えて申し込んで下さい。

●士会だより一本部●

二級建築士試験製図事前講習会のご案内

- ・日 時 平成22年 6 / 12(土), 7 / 10(土),  
8 / 7(土) 13:00~
- ・会 場 建築士会会議室
- ・定 員 20名
- ・受講料 6 / 12は無料、あと 2回は5000円
- ・申 込 建築士会まで受講料を添えて申し込んで下さい。

●士会だより一本部●

二級建築士試験製図講習会のご案内

- ・日 時 平成22年 8 / 28(土), 29(日),  
9 / 1(水), 9 / 4(土) 9 / 5(日)  
9 / 9(木)
- ・会 場 建築士会会議室
- ・定 員 20名
- ・受講料 6万円 (テキスト代含む)
- ・申 込 建築士会まで受講料を添えて申し込んで下さい。

●士会だより一本部●

「開発許可の手引き」及び  
「建築確認手続きの運用改善等」講習会のご案内

- ・日 時 平成22年 7月29日13:30~
- ・会 場 建設センター 7F

建築士会本部行事案内 平成22年

6 月		7 月	
5/31~6/11	定期講習会受付 (士会会議室)	4日	二級建築士試験(学科) (徳島大学工学部)
1日	1日会議 ( )	10日	二級製図事前講習会② (士会会議室)
4日	常任理事会・理事会 (建設センター 3F)	14日	建築相談 ( )
4日	CPD説明会 (高知市)	21日	建築相談 ( )
9日	建築相談 (士会会議室)	25日	一級木造建築士試験(学科) (徳島大学工学部)
12日	二級製図事前講習会① ( )	29日	「開発許可の手引き」講習会 (建設センター 7F)
13日	定期講習会 (建設センター 7F)		
16日	建築相談 (士会会議室)		
17~18日	中四国ブロック会議① (島根県)		
19~20日	学科講習会 (士会会議室)		
26~27日	( )		
29日	試験監理員会議 ( )		

- ・定 員 200名
- ・受講料 会員6,000円 会員外10,000円
- ・申 込 建築士会まで受講料を添えて申し込んで下さい。
- ・テキスト「建築確認手続き・・・」について、すでに持っている方は当日ご持参ください。

●士会だより一徳島支部●

恒例！「第20回バーベキュー&キャンプ大会」

- 日 程 8月7日(土)
- 場 所 神山コットンフィールド  
4人コテージ×3、6人コテージ×1  
※テントを張る事もできます。(持参)
- 参加費 大人¥5,000程度 子供¥3,000程度  
時間等、詳細が決まり次第MLでご案内いたします。
- お問い合わせ・お申込は、徳島支部事務局までお願いします。

●士会だより一女性部●

女性部第1回定例会・勉強会のお知らせ

- 第3回 LED deものづくりwith地域の子どもたち
- ・日 時 平成22年 6月26日(土) 13:00~
- ・場 所 東新町商店街空き店舗

編集後記

- ◆知り合いがご懐妊。球を追いかけてる場合じゃないよな、私( ^ ^ ); (源六郎)
- ◆今日はいけた！ (ぺぺい)
- ◆K氏、早く復活してね☆ (ひとはたうさぎ)
- ◆無事、原稿を届けました。 (原稿配達人 酎西)

